

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：8件

要確認：12件

問題なし：約30件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

✓正確

- 園田修光（そのだ・しゅうこう） - 記載内容：「1957年3月13日生まれ」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia記事により確認
- 自由民主党所属 - 記載内容：「自由民主党所属の政治家」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：自民党公式サイトで確認
- 鹿児島市出身 - 記載内容：「鹿児島市出身」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia「鹿児島県鹿児島市生まれ」で確認
- 日本大学法学部 - 記載内容：「日本大学法学部を卒業後」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia記事で確認

✗誤り

- 参議院議員（比例代表、1期） - 記載内容：「参議院議員（比例代表、1期）を歴任した」
 - 検証結果：✗誤り
 - 正しい情報：参議院議員1期は正確だが、現在は議員ではない（2022年7月の参院選で落選）
 - 根拠・出典：Wikipedia「2022年7月10日投開票の第26回参議院議員通常選挙において、得票数20位（特定枠含め22位）で落選」
- 厚生労働委員長 - 記載内容：「厚生労働委員長や災害対策特別委筆頭理事など要職を務めた」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia「2019年10月、参議院厚生労働委員長に就任」

2. 数値情報

x誤り

- **参議院議員として6年間活動** - 記載内容：「園田氏は参議院議員として6年間活動し」
 - 検証結果：x誤り
 - 正しい情報：2016年7月当選から2022年7月まで約6年間だが、2022年7月に落選しているため現在は議員ではない
 - 根拠・出典：2016年当選、2022年落選の記録
- **介護報酬改定+0.54%と+0.70%** - 記載内容：「2018年度と2021年度の介護報酬改定で+0.54%と+0.70%の連続アップ」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：自民党公式サイト「平成30年度+0.54%、令和3年度+0.70%と、2回連続プラス改定を実現」
- **介護職員給与を月額4万5千円引き上げ** - 記載内容：「介護職員給与を月額4万5千円引き上げる処遇改善加算拡充」
 - 検証結果：△要確認
 - 正しい情報：公式サイトでは「月額約4万円程改善」と記載
 - 根拠・出典：園田氏公式サイト「介護職員の給与を月額約4万円程改善させてきました」

△要確認

- **2025年の参院選鹿児島選挙区への立候補** - 記載内容：「2025年の参院選鹿児島選挙区への立候補に向けて」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia「2024年12月24日、自由民主党鹿児島県連から翌年7月の第27回参議院議員通常選挙で鹿児島県選挙区の公認候補予定者を園田とすると発表された」

3. その他の重要な事実関係

△要確認

- **2016年7月に参院議員就任後の委員会役職** - 記載内容：詳細な委員会活動の記述
 - 検証結果：△要確認
 - 理由：具体的な委員会での発言内容や時期について、一次資料での確認が必要
- **谷垣グループ所属** - 記載内容：「派閥では谷垣グループに属し」
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia「当選後は有隣会（谷垣グループ）に所属」

x誤り

- **2022年参院選で比例代表出馬** - 記載内容：記事では2022年参院選について言及
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠・出典：Wikipedia記事で確認
- **SNSフォロワー数の具体的な数値** - 記載内容：「約8,000人程度で推移」「7,000台と推計」
 - 検証結果：△要確認
 - 理由：具体的なフォロワー数について確実なデータが見つからず、推計値として記載されている

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

1. 現在の地位に関する修正
 - 「参議院議員（1期）を歴任した」 → 「元参議院議員（1期）」
 - 「園田氏は参議院議員として6年間活動し」 → 「園田氏は参議院議員として2016年から2022年まで6年間活動し」
2. 数値の正確性
 - 「介護職員給与を月額4万5千円引き上げ」 → 「介護職員給与を月額約4万円改善」
3. 時系列の明確化
 - 2022年参院選落選の事実を明記
 - 現在は元議員であることを明確にする

追加確認が推奨される情報

1. 国会発言の具体的な内容と回数
2. 審議会出席の具体的回数
3. SNSフォロワー数の正確な数値
4. 党内部会参加回数の具体的なデータ
5. 法案審議での具体的役割

検証できなかった項目

- 具体的な国会発言回数
- 詳細な審議会出席記録
- 党内部会での具体的活動内容
- SNSの正確なフォロワー数推移

注意: 元の文書には多くの推計値や「〇〇回」「〇〇万字」といった具体的な数値が空欄になっている箇所があり、これらは検証不可能な状態でした。